

プレスリリース MMNews111227

2011年12月27日

ミューラー・マルティニ ジャパン株式会社

## 講談社、日本初の「シグマライン」導入を決定

**ミューラー・マルティニは株式会社 講談社（本社：東京都文京区）様から、ミューラー・マルティニの最新鋭デジタル製本システム「シグマライン」の発注を受けました。近い将来、日本初のシグマライン・ユーザーとなる講談社様は、出版する書籍の一部をデジタル印刷化し、「シグマライン」により小部数を効率的に製作する計画です。**

小ロット化が進む出版市場。いかに小部数を合理的なコストと短納期で製作するか。世界中の出版社がこの課題に直面しています。ミューラー・マルティニは、早くから小ロット対応で優位なデジタル印刷の可能性に注目してきました。「シグマライン」デジタル製本システムは、デジタル印刷機にインラインで接続され、印刷されたウェブ（連続用紙）をそのまま折断裁加工し、製本仕上げを行います。ワークフロー・コントローラ「コネックス」が、原稿PDFからのページ付け、印刷データへの展開、そして折り断裁など一連の製本工程プリセットまで一元的に制御管理しますから、最小の人員で効率的な小部数印刷製本が実現できます。

新しい書籍製造ラインの構築を決断された講談社様にとっては「小部数製作のコスト低減、小回りの効く製作現場、そして製品在庫の適正化のメリットを期待している」（講談社業務局長 梅崎健次郎様談、以下同じ）。また「シグマラインは3000部くらいまでの小部数製作をメインに予定しており、埼玉県にある流通センターに設置し、2012年度中の本稼動を予定している」



Muller Martini Japan Ltd.  
2-5-14 Higashi-Sakashita Itabashi-Ku  
174-0042 Tokyo/Japan

Tel +81 (0)3 3558 3131  
Fax +81 (0)3 3558 3130  
info@jp.mullermartini.com  
www.mullermartini.com/jp

Osaka Service Station  
3-14-21 Hishie Higashi-Osaka  
578-0984 Osaka/Japan  
Tel +81 (0)72 964 5660

講談社様向け「シグマライン」デジタル製本システムは、ヒューレット・パッカード社の「HP T300 Color Inkjet Web Press」にインライン接続された、シグマフォルダ（折・断裁）、シグマコレータ（丁合）、シグマバッファ（バッファ）、そしてデジタル無線綴じ機「パンテラアムリス」、全自動三方断裁機「エスプリ」で構成されます。

本件に関するお問い合わせは：

ミュラー・マルティニ ジャパン株式会社

企画室 古味（こみ）まで

メールアドレス：komi.hiroyuki@mullermartini.co.jp

電話番号：03-3558-3131